法政女子紀要

1982年3月発行（創刊号）

法政女子「紀要」の発刊に寄せて・・・・・・豊田　国夫
伊勢物語における笑い
　—六十三段「九十九髪」をめぐって—・・・・・森　　健
しなざかる越・・・・・・・・・・・・・・・島田　健郎
バークレイ・人と街・・・・・・・・・・・・西村美智子
私の海外研修・・・・・・・・・・・・・・・内川　　修
ヒロシマへの旅
　—特講「昭和の歴史」研究旅行六年の総括—・亀井　　博
私と家庭科
　—新川中学校の教育実践について—・・・・・・坂内　　正

1983年3月発行（第2号）

高校生のことば
　—1982 年・ホームルームの現場から—・・・谷上　久憲
ロンドン生活四方山話・・・・・・・・・・・井出　孝彦
自然をうつす鏡—シェイクスピアの女性たち・桜井　恭子
生きつづける啓蒙家福沢諭吉（上）
・・・・・・・・・・・デ・ペ・ブガーエワ・亀井　博訳
田中館愛橘とローマ字—その現代的意義—・・・松浦　　明
教育の原点にかえって—家庭科の視点から—・坪内　悦子

1984年3月発行（第3号）

縦・横の指導の一貫性をめぐって
　—五五・五六・五七年度の実践にひろう—・大木　黎子
鳴澑の先蹤—「伊勢物語における笑い」補説—・森　　健
私のアメリカ体験・・・・・・・・・・・・・八木　俊長
生きつづける啓蒙家福沢諭吉（下）
・・・・・・・・・・・デ・ペ・ブガーエワ・亀井　博訳
続・田中館愛橘とローマ字—文字論の立場から—
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・松浦　　明
金星のκとθの測定・・・・・・・・・・・・青沼　俊文
当校のクラブ活動についての一考察
　—指導にかかわらせて—・・・・・・・・・二宮　修而
新入生「保健体育」のアンケートから—五年間のまとめ—
‥保健体育科　石山和子・桜井晶敏・田中良子・二宮修而

1985年6月発行（第4号）

物詣での道—王朝女流日記の時空—・・・・・谷上　久憲
ブラウニーの考察・・・・・・・・・・・・・半澤　景子
フェミニズム入門記・・・・・・・・・・・・尾本　典子
わたしの偏見的ボネガット論・・・・・・・・西村美智子
観音崎自然博物館と博物館を守る人々
　—誰の為の学問か—・・・・・・・・・・・斎藤　　臨
反射天体カメラの製作と試写について・・・・青沼　俊文

1986年4月発行（第5号）

万葉集をどう読むか・・・・・・・・・・・・島田　健郎
十年間にみる生徒の健康状態（その１）・・・・原　　町子
自然観察をもとにした地学教育・・・・・・・中井　信夫
教育研究集会報告・「特別講座」ととりくんで
「文学の中の太郎たち」・・・・・・・国語科　波多野　仁
「さくらんぼ坊やの世界」・・・・・・家庭科　寺田　恭子
「時事英語」・・・・・・・・・・・・英語科　松浦　　明
特別講座総覧・昭和 43〜60 年度

1986年6月発行（第6号）

学校の公共性と臨教審—「公」のものとしての学校と教師
の仕事を考える—・・・・・・・・・・・・・・佐貫　　浩
国語教育論—解釈主義の克服—・・・・・・・森山　昌枝
「教育改革」雑感・・・・・・・・・・・・・坪内　悦子
日本とアジア—マレー半島縦断の旅に参加して—
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・吉池　俊子
「自由は鮮血を以て買はざる可からざる論」
　—植木枝盛論—・・・デ・ペ・ブガーエワ・亀井　博訳
イギリス再訪・・・・・・・・・・・・・・・井出　孝彦
ＬＬ授業の実践から
　—フル・ラボの活用とスピーチ指導—・・・桜井　恭子

1988年7月発行（第7号）

天皇制論批判序説・・・・・・・・・・・・・青沼　俊文
ロンドンからミュンヘンへ・・・・・・・・・内川　　修
芸術家としての批評家ワイルド—虚偽と真実・大曲　陽子
Some Aspects of English Loanwords in Japanese
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・松浦　　明

「体育の評価」における問題点と課題・・・・田中　良子
東北巡検の旅
　―十和田湖～八幡平～男鹿半島～陸中海岸・中井　信夫

1989年7月発行（第8号）

天皇制批判論序説
第二章　梅原・上山「日本学」と天皇制・・・青沼　俊文
アジアを学ぶ生徒たち・・・・・・・・・・・・吉池　俊子
北村透谷―人間的精神の自由の闘士（上）―
・・・・・・・・・・・・デ・ペ・ブガーエワ・亀井　博訳
現代的消費生活様式の形成とその問題点に関する覚書
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・和仁　達郎
LET THERE BE LITE・・・・・・・・・Michael John Kerns
学校安全・・・・・・・・・・・・・・・・・小川　町子
特集〈風紀改正〉防寒着・パーマ等の自由化要望について
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・生　徒　部
服装・風紀等の規定の変化（生徒手帖による）
座談会・風紀改正―その新しい出発点に立って―

1990年10月発行（第9号）

「遠野物語」―「寒戸の婆」をめぐって―・・出沢　映子
北村透谷―人間的精神の自由の闘士（下）―
・・・・・・・・・・・・デ・ペ・ブガーエワ・亀井　博訳
ベートーベンの主題による即興曲・・・・・・佐藤和二郎
わたしたちの生活と法律・・・・・・・・・・河村　好一
特別講座の指導を振り返って―私達の生活とスポーツレクリエーション報告―・・・・・・・・・・・・桜井　晶敏
地学教材としての濁川カルデラ・・・・・・・三宅　立雄
対談「音楽のこと・ポーランドのこと」
・・・・・・・・・・・・・・・長谷川由美子・吉田　妙子

1991年8月発行（第10号）

高校教育と生徒の学力・人格
　―今日の学力と学校問題を考える―・・・・・佐貫　浩
焼跡の文学―石川淳における戦後の出発―・・吉田恵美子
いま何故に天皇制が問われているのか？・・・青沼　俊文
オスカー・ワイルドにおける「表面と象徴」・・大曲　陽子
「ドリアン・グレイの肖像」を中心に
カタカナ外来語の英語への接近現象・・・・・・松浦　明

1992年10月発行（第11号）

戦後日本の教育改革・・・・・・・・・・・・・吉池　俊子
GHQ の教育民主化政策は神奈川ではどのように進められたか
凝視する律動―戦時下の小野十三郎―・・・・・・江川　治
銭湯で・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・島崎　久
オスカー・ワイルドにおける「イマジネイション」
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・大曲　陽子
北欧と神話―フィンランドを中心に―・・・・桜井　恭子
現代日本の社会・教育状況と教育の多元化について―法政大学女子高校における教育課題との関連で―・和仁　達郎

1994年3月発行（第12号）

百鬼、過ぎ去りしあと
　―『宇治拾遺物語』作者のもう一つの意識の流れ―
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・波多野　仁
生徒とともに考える　そのⅠ
　―ある生徒との意見交換から―・・・・・・・青沼　俊文
〈保守性〉の泥沼でのたうつ「民主主義」
　―法政大学女子高校の現局面について―・・和仁　達郎
オスカー・ワイルドにおけるアール・ヌーヴォー
「イギリスの文芸復興」を中心としてとして・大曲　陽子
英字新聞の見出しにみられる品詞の転換・・・・松浦　明

1995年5月発行（第13号）

『こゝろ』論―「私」の語りをめぐって―・・飯野　久美
戦時下の潤光学園
　―北山茂夫氏の「向南山書簡集」にみる―・・・亀井　博
「戦後民主主義」と学校の現実について（上）―法政女子高校における「民主主義」との関連で―・・・和仁　達郎
生徒とともに考える　そのⅡ
　―教育評価について考える―・・・・・・・・青沼　俊文
ＰＴＡ教養講座「国際化時代の日本語」を終えて
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・松浦　明
「生徒の海外研修」のための下見報告・・・・桜井　恭子
「アジアの女子陸上競技シンポジウム」の基調報告

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・田中　良子

1996年3月発行（第14号）

「若紫」の巻注釈抄（上）・・・・・・・・・・・・・森　　健
「癩」の社会政治史的研究序説
　―貞明皇后の「救癩」活動にみる社会像―・・・出岡　　学
地震よもやま話・・・・・・・・・・・・・・・・中井　信夫
私たちにとって「生活指導」とは何か―高等学校の学生と教員の皆さんへの問題提起―・・・・・・・・・・和仁　達郎
高校における時事英語教材・・・・・・・・・・・松浦　　明

1997年3月発行（第15号）

「若紫」の巻注釈抄（下）・・・・・・・・・・・・・森　　健
神話と比較した Bernard Shaw の Pygmalion
　―Pygmalion と Galatea―・・・・・・・・・・大竹　暁美
保育体験をした女子高校生の意識の変化とその意味をさぐる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・加藤　恵子
ＰＴＡ教養講座「英語をみなおす」を担当して・松浦　　明
法政女子高校生の憲法意識
　―25 年前の生徒たちとの比較において―・・・亀井　　博
ＳＯＬＴＵＤＥ・・・・・・・・・・・・・・・・西村美智子

1998年3月発行（第16号）

遍路高群逸枝・・・・・・・・・・・・・・・・・出岡　　学
『源氏物語』―宇治十帖の薫と大君の現代女性の視点から読む―・・・・・・・・・・・・・・・・・・・大竹　暁美
教育実習事前授業を担当して・・・・・・・・・桜井　恭子
三年目のＰＴＡ教養講座は「日常生活の英語を読む」
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・松浦　　明

1999年3月発行（第17号）

『婦人衛生雑誌』にみる女性像の変遷
　―1888 年～1926 年―・・・・・・・・・・・・出岡　　学
The Ballad the Sad Café における愛の形・・・大竹　暁美
体験的生涯学習論・・・・・・・・・・・・・・・松浦　　明

2000年3月発行(第18号)

博物館を考える・・・・・・・・・・・・・・・・松浦　　明
法政大学女子高等学校の情報化について―業務のコンピュータ活用と法政女子高校の情報教育―・・・鈴木　恵子
原爆ドームの保存について・・・・・・・・・出岡　　学
The Idea of Love and Freedom in
　An Unofficial Rose by Irish Murdoch・・・・大竹　暁美

2001年3月発行(第19号)

近代医学の「政治的意識」
　―医療化をめぐる一考察―・・・・・・・・・・杉山　　剛
Othello におけるロゴスとエロスの相克・・・・大竹　暁美
法政大学女子高等学校の情報化について（その２）
　―2 年目の法政女子高校の情報教育と教科における実践報告―・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・鈴木　恵子
国際的物理学者・田中館愛橘のめざしたこと・・松浦　　明

2002年3月発行(第20号)

18 世紀メインの産婆、マーサ・バラードの日記から広がる世界―オルリック著 *A Midwife's Tale*(1990)からウェブサイト DoHistory(2000)まで・・・・・・・・・石井　朋子
King Lear の悲劇と *Moby-Dick* における船長 Ahab の死闘
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・大竹　暁美
Orlando: A Biography における両性具有の芸術家像
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・山本　直子
交通事故と医療過誤との競合における損害賠償責任
　―最高裁判所平成 13 年 3 月 13 日第三小法廷判決について―・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・大村　和子

2003年3月発行(第21号)

特集「新カリキュラムの展望」・・・・・・・・・・・・
法政女子高校の情報化時代における英語教育機器リプレイス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・桜井　恭子
『源氏物語』英訳の文体比較―宇治十帖―・・大竹　暁美
「創られた伝統」と国民―国家化
　紹介と批評　Ｔ・フジタニ著『天皇のページェント　近代日本の歴史民族誌から』・・・・・・・・・・杉山　　剛
法政大学理事会・学校長会の政策と教員会議の民主主義をめぐるいくつかの問題について（その一）・・・青沼　俊文

2004年3月発行（第22号）

１９３０年代の断種法制定論議・・・・・・・杉山　剛

航空機事故における損害賠償責任について
―ニアミス事故を例に―・・・・・・・・・・大村　和子
ソラマメ根端細胞における合成食用タール系色素の染色体異常誘発性に関する研究（国内研究報告）・・鈴木　恵子

2005年3月発行（第23号）

融けあう領域～大衆文学を巡って・・・・・・蔵本　博史
太宰治『お伽草紙―瘤取り―』より
～「私」の《性格の悲喜劇》を考える・・・飯野　久美

単位と数・量のこと・・・・・・・・・・・・石川　顯法
政治学の科学化、光と影・・・・・・・・・・杉山　剛
観光パンフレットが語る戦時下の旅行事情・・高嶋　竜平
ネパール見聞・・・・・・・・・・・・・・・星野　知也
法政大学学生会館について／または、私が「大学」について考える二、三の事柄・・・・・・・・・・・阿部　高裕
高校の現場から教育実習を考える～情報科での教育実習指導の経験～・・・・・・・・・・西澤　洋子・石川　顯法
Anatomy of Cold War in Don DeLillo's *Underworld*
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Shinichiro Koike

2007年3月発行（第24・25　合併号）

危機の予感から現実へ―川崎洋の詩から浮かび上がる横須賀の現在―・・・・・・・・・・・・・・・飯野　久美
狩り込みの法的根拠・・・・・・・・・・・・出岡　　学

「大学生」になるために
―三年三学期の生徒向け読書案内―・・・・阿部　高裕
ゲノム時代に必要なヒトの遺伝教育を考える
線虫（C.elegans）の培養と胚発生の観察・・鈴木　恵子
「直通」箱根登山鉄道に「パノラマ」駿豆鉄道
～昭和初期の箱根観光事情と観光パンフレット～
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・高嶋　竜平

2008年12月発行（第26号）

《教材研究》小川洋子『バックストローク』を読む
―〈家族〉のなかの〈身体〉／〈身体〉のなかの〈家族〉―・・・・・・・・・・・・・・・・・・阿部　高裕

第２回法政大学ＦＤフォーラム「付属校を中心とした高大連携・接続教育を考える」報告
―女子高での学力向上の取り組みについて―飯野 久美
家族システムに及ぼす相互関係の動き
―問題行動を通してみる―・・・・・・・・・小川　町子

2011年3月発行（第27号）

《教材研究》
〈名前〉からの疎外／〈所有〉からの疎外
―安部公房『赤い繭』を読む・・・・・・・阿部　高裕
〔研究ノート〕
婦人保護事業の起源について・・・・・・・出岡　　学

社会性を開く作文指導・・・・・・・・・・・飯野　久美
自然の中のフィボナッチ数列・・・・・・・・作本　典子
教材をめぐる冒険～授業ネタを求める旅～・・高嶋　竜平
Practical Project for Oral Communication Class
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Reiko Hosogai

2013年6月発行（第28号）

ジョン・ケージはお好き？
―大学入試問題演習を通じた「現代芸術」入門
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・阿部　高裕
祈りと怒りの行方
―目取真俊『魂込め』論―・・・・・・・・飯野　久美
日本植民地支配下の台湾社会・・・・・・・・出岡　　学

学校教育をめぐる昨今の状況―その一断面―について
私と法政女子高の 40 年・・・・・・・・・・青沼　俊文
森さんの想い出・・・・・・・・・・・・・・青沼　俊文

2015年3月発行（第29号）

金原ひとみ論
虚無あるいは妄想的現実からの離脱
―《前篇》／『蛇にピアス』から『オートフィクション』

まで―・・・・・・・・・・・・・・・・・・・江川　治
人格化の過程についての一考察
―源氏物語の「物の怪」を例に―・・・・・久保田貴之
「密約」に至る道程―刑事裁判管轄権をめぐる国連軍協定
交渉について―・・・・・・・・・・・・・・出岡　学

「学びの共同体」という共同体
―国語教育の観点も含めて―・・・・・・・・江川　治
Teaching English Pronunciation to Japanese Students
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Kumi Kitano

2017年4月発行（第30号）

保安条例をめぐる小さな授業実践
―もう一つのアクティブ・ラーニングの構築に向けて―
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・出岡　学
一都三県の私立高等学校音楽教師を対象とした業務実態
と意識に関する調査報告書・・・・・・・・・・森内　賢
中世後期の村の立地と景観復原
―下野国都賀郡卒島郷を中心に―・・・・・久保田貴之
How Does the English Class Taken in English Used by Non-
native English Teacher Affect the Learners' Feelings?
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・神保　マオ
昭和初期の観光の動向と日光市明智平
―地名の由来をめぐって―・・・・・・・・・高嶋　竜平

法政国際紀要

2018年4月発行（第31号）

Most of what we say is not (literally) true: the need
for figurative language study in ELT・・・・・Alex. L. Selman
An Analysis of Finding Demotivating Factors in
EFL classroom through Quantitative Method・神保　マオ
Findings on Learner Ability and Speaking Assessment
Procedure from Written Feedback・・・・・Martin McCubbin
初年時教員の相互作用型授業実践記録
―物理の新人教員は何を考え・実践し、どのような反応
を得たのか―・・・・・・・・・・・・・・・・清水　滉大

武田領国の諸問題・・・・・・・・・・・・・・久保田貴之

2019年4月発行（第32号）

線虫 C. elegans の教材化・・・・・・・・・・鈴木　恵子
Interactive English 1: A Task Based Framework
for Multimodal Learners・・・・・・・・・・Martin McCubbin
Syllabus Design for ATL Skills
and the Elective Curriculum・・・・・・・・・Alex. L. Selman

赤裸々な生の根源に触れて
―佐藤泰志『そこのみにて光輝く』―・・・・・江川　治

2020年7月発行（第33号）

数学領域の「知の理論」のためのプロレゴメナ
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・那須　洋介
Interactive English 1- iBook and
Coursework Design Evolution・・・・・・Martin McCubbin

孤独の実在性―芸術生成の条件について―・・江川　治
特別講座「映像文化と自己表現Ⅰ・Ⅱ」実践報告(2016～
2019)
―映像制作を通じて、「読む」力、「伝える」力を養う―
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・北嶋　友一
甲斐国と水害―武田氏を素材として―・・・・久保田貴之

2023年3月発行（第34号）

手記「理科の先生をやりながら、調理師専門学校へ通って
みました。」
―学生生活から見えてきたもの―・・・・・落合　厳希
A Comparative Study of Trends of Happiness Between the
Nordic Region and Japan through Quantitative Approach
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・神保　マオ

【特集：法政国際の歴史・継承と革新～潤光 90 周年・国
際高 5 周年によせて】
国際高のための校史クラウドメイキングの試み（1）
―潤光学園教員・桑野信子をめぐって―・・桑野　啓

国際高 5 周年に寄せて

　―新「ミッションステートメント」試論―・・桑野　　啓

魔女狩りに関する予備的考察

　―16・17 世紀を中心に―・・・・・・・・・・河嶌　広治

北条氏の外交政策に関する一考察・・・・・・久保田貴之

2025 年3月発行（第35 号）

人狼伝承に関する予備的考察

　　―古代から中近世へ―　　河嶌広治

潤光から法政へ：継承と断絶

　　―本校創立時のあれこれー　　杉山　剛

「知識伝達型講義の認識論」の知識伝達型講義　那須洋介

国際高のための校史クラウドメイキングの試み（２）

　ー潤光学園教員・桑野信子をめぐって（年譜）　桑野 啓

地球市民Ⅱ講座「現代の思想と批評」ができるまで

【理論編 1】　　徳宮 博文